



# 村上東中学校だより

令和5年10月13日発行 第6号

## 鷺華祭に向けて

学校の大きな行事のうち、2学期は「光地祭」と「鷺華祭」。光地祭は、学年縦割りチームによる対抗戦。3年生のリーダーシップのもと、3つの学年にわたる生徒が一つのチームとなり、競技と応援パフォーマンスをとおして一体感を表現する場でした。『協同軌跡～全校でつくる新たな歴史～』をスローガンに掲げ、エネルギッシュな皆さんの姿がとても印象的な1日になりました。今回はフィナーレで巨大絵が姿を現し、成就感を共有する場となりました。

さて、鷺華祭。「紅葉した鷺ヶ巣山のように、一人一人の個性が華開く」という意味合いから名付けられた行事です。もとは作品展、生徒会企画と合唱コンクールで構成されていた文化祭でした。今年度は『百花繚乱』をスローガンに、合唱発表会、学習発表会と生徒会企画で構成されています。生徒会企画は、古くは「華陽フェスティバル」という名称があり、中でも「It's あび～るたいむ」は盛り上がる企画でした。

光地祭とは違いメインの合唱は、学級を単位とした活動が中心となります。歌唱ですから「ハーモニー」をいかにつくりだすか、これに尽きると思います。楽譜上、音符は重なってハーモニーが生まれるようにつくられています。しかし、一人一人、音量も声質もパートも違う学級で、「ハーモニー」をつくりだすにはどうすればいいのでしょうか。各学級で様々な取組が進んでいることでしょう。聴衆が望んでいることは、音楽的なレベルだけではなく、奏でるハーモニーが心に響いてくるかどうかを期待しているのではあると思います。学級だけでなく、学年合唱・全校合唱もあります。当日は、歌い手の心にも、聴衆の心にも響く歌声が、体育館いっぱい奏でられることを期待しています。

## 今年度の光地祭の様子



## 第27回光地祭

夏休みから、応援リーダー、マスコット係、生徒会のリーダーが周到に準備を進めました。今年度は、8月から記録的猛暑となり、2学期に入っても猛暑が収まらず、熱中症対策を万全に行つての光地祭練習となりました。そのような中でも各チームは、工夫を凝らし着々と準備を進め、団結を深めていきました。

光地祭当日も、熱中症対策のため、運動負荷の高い競技を削減し、午前中の開催としました。そういった状況でも、生徒一人一人が競技にも応援にも一生懸命に取り組んでいる姿が見られました。とても素晴らしい姿でした。そして、仲間と助け合い、励まし合いながら活動に取り組んでいる姿、何よりも明るい表情、真剣な表情で競技や係の仕事に取り組んでいる姿が見られました。どのチームも全力を尽くし、村上東中学校の新たな歴史を創り上げた1日でした。

総合優勝	みずいろ
応援賞	みずいろ
競技優勝	むらさき
	みずいろ
マスコット賞	むらさき



## メディアプラットフォーム「note」を活用した 県立高校等の情報発信について

新潟県教育委員会では、「note」を利用して、進路選択を考える上での参考となるような情報発信を行っています。下記のURLからアクセスしていただくと高校からの情報を見ることができます。是非、アクセスしてみてください。

<https://niigatapref-edu.note.jp/>



## 防犯カメラの設置について

不審者等を未然に防止し、子どもたちの安全が確保できるよう、かねてより、学校には防犯カメラを設置しております。

このたび、地域への浸透を図るため校門付近に看板を設置しましたので、ご理解とご協力をお願いいたします。

**防犯カメラ  
作動中**

**24H SECURITY CAMERAS IN USE**

子どもたちの安全と防犯のため、監視・録画をしています。  
ご理解とご協力をお願いいたします。

村上市教育委員会